
主要なダニ媒介感染症（重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、日本紅斑熱、ツツガムシ病）の鑑別スコアリング法の確立と予後因子を明らかにする調査研究

1. 研究の対象

2013年1月1日から2019年12月31日までの間に長崎大学病院及び当院を含む共同研究機関に受診または入院し、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）・日本紅斑熱・ツツガムシ病と確定診断された20歳以上の成人の方。

2. 研究目的・方法

【目的】本研究は、主要なダニ媒介感染症の臨床所見と検査所見を各疾患間で比較することで、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の早期診断と治療介入を可能にすることを目的とします。早期診断と治療介入により重症化を抑制することが研究の意義です。

【方法】重症熱性血小板減少症候群（SFTS）・日本紅斑熱・ツツガムシ病と確定診断された患者さんの既存の情報を診療録から収集し、疾患間での患者背景や症状・身体所見・臨床検査・入院経過・予後の違いについて統計解析を行います。

研究実施期間： 倫理委員会承認日から2020年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診断名、年齢、性別、基礎疾患、農作業の有無、感染推定地域、入院経過、予後、治療内容、合併症、症状、身体所見、血液学的検査、尿検査、感染症検査、画像検査、骨髓生検

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

本研究は、長崎県内で約10施設の病院で実施しています。

【研究統括責任者】

長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科） 助教 山本和子

【分担研究者】

長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科） 教授 迎寛

長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科） 宮崎泰可、今村圭文、西條知見、高園貴弘、
中尾 匠、芦澤博貴
長崎大学病院 臨床研究センター 臨床研究ユニット 佐藤俊太郎
長崎大学病院 感染症内科（熱研内科） 教授 有吉紅也
長崎大学病院 検査部 教授 柳原克紀
長崎大学病院 感染制御教育センター センター長 泉川公一
長崎大学病院 安全管理部 部長 栗原 慎太郎

【共同研究施設／研究責任者】

諫早総合病院／井手昇太郎
北松中央病院／東山康仁
佐世保市総合医療センター／福田雄一
佐世保中央病院／小林奨
長崎県対馬病院／野口雄司
長崎医療センター／三原智
長崎北病院／橋本敦郎
長崎みなとメディカルセンター／澤井豊光
長崎労災病院／古本朗嗣

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの
代理人の方が拒否の意向を示された場合には研究対象としますので、下記の連絡先ま
でお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 呼吸器内科 小林 奨（研究責任者）
〒857-1159 長崎県佐世保市大和町 15 番地
電話番号：0956-33-7151（病院代表）

研究代表者：

長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科） 助教授 山本和子

以上